

## イオン相模原ショッピングセンターで広報イベントを実施



【ドッグタグ作成体験】



【作成したドッグタグ】

自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 栗野晃光3等陸佐）は、12月21日（土）、イオン相模原ショッピングセンター（相模原市古淵）において広報イベントを実施しました。当日はクリスマス直前ということもあり、多くの家族連れの来場がありました。

イベントにおいては、迷彩服の試着及び偵察バイクの展示による写真撮影を始め、名前などを金属のプレートに刻印するドッグタグの作成体験などを行ないました。特に盛況でしたのは、ショッピングセンター内に配置した神奈川地方協力本部のキャラクター「たま」『はまちゃん』『トップニャン』の絵を探し出すスタンプラリーで、全てクリアした方には、外れ無しで自衛隊グッズを獲得できる射的を楽しんでいただきました。なかには、的のど真ん中を射貫く凄腕キッズも現れ、会場を大いに盛り上げていました。また、キャラクター「たま」の実物も登場し、子供達の人気を集めるとともに、店内を巡回するサンタクロースとコラボするなど、来場された方々を楽しませていました。

イベントに参加された方々からは、「迷彩服やバイクがカッコいい！」「ドッグタグが作れて、いい思い出ができた」「いつもありがとございます。これからも頑張ってください！」「子供が大きくなったら自衛隊に入隊させます！」など、嬉しいお言葉をたくさんいただきました。

相模原地域事務所は「今後も、地域の方々が集うイベントに協力し、もっと自衛隊を身近に感じてもらう、理解を深めていただけるよう、なお一層、広報活動に取り組んでいきたい」としています。



【迷彩服試着・偵察バイク展示（写真撮影）】



【スタンプラリー・射的】



【「たま」とサンタクロース】

## 「キッズわくわくワーク」に参加し広報活動



【偵察バイク展示】



【制服・迷彩服試着】

自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 栗野晃光3等陸佐）は、1月19日（日）、相模原・古淵ハウジングステージ（相模原市南区古淵）で行われた「キッズわくわくワーク」に参加しました。このイベントは、様々な職業を楽しく学ぶ体験型イベントで、自衛隊の他にもドローン操縦、救命救急などのブースが展示され、多くの家族連れでにぎわいました。

自衛隊のブースでは、装備品の写真や偵察用オートバイの展示のほか、制服・迷彩服の試着体験や「背のう」(陸上自衛官が野外活動で使用するリュックサック)の装着体験などを行いました。最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、迷彩服姿で嬉しそうにバイクにまたがりポーズをとったり、ダボダボの大人サイズの制服を着て敬礼をしたりと、それぞれが自衛官になりきり試着体験を楽しんでいました。また、「背のう」の装着体験では、約10kgの「背のう」を背負い頑張って歩く子もいましたが、「実際はこの数倍の重さで、40kmくらい歩くこともあるんだよ」と広報官が説明すると、「私には無理！」と驚いた表情を見せました。

子供たちからは「制服がカッコいい」「大きくなったら戦車に乗りたい」などの声がかかれ、自衛隊という職業に触れてもらえる良い機会となりました。なかには「この子は将来、自衛隊に入りたいと思うているんですよ」と話す保護者もいました。

相模原地域事務所は「今後も、地域の方々と触れ合えるイベントに参加して、子供たちにも自衛隊を身近に感じ興味をもっていただけるよう、積極的に広報活動に取り組んでいきたい」としています。